

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平4-24327

⑬ Int. Cl. *

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成 4 年 (1992) 2 月 27 日

B 29 C 47/60
// B 29 K 21:00

7717-4F
4F

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 2 頁)

⑮ 考案の名称 押出機および樹脂押出装置

⑯ 実 願 平2-64788

⑰ 出 願 平2(1990)6月19日

⑱ 考 案 者 名 取 望 東京都江東区木場 1 丁目 5 番 1 号 藤倉電線株式会社内
⑲ 考 案 者 吉 田 昭 太 郎 東京都江東区木場 1 丁目 5 番 1 号 藤倉電線株式会社内
⑳ 考 案 者 長 谷 川 正 一 東京都江東区木場 1 丁目 5 番 1 号 藤倉電線株式会社内
㉑ 出 願 人 藤 倉 電 線 株 式 有 限 公 司 東京都江東区木場 1 丁目 5 番 1 号
㉒ 代 理 人 弁 理 士 石 戸 谷 重 徳

⑳ 実用新案登録請求の範囲

- (1) シリンダ中に螺旋状のネジ山を有するスクリュが回転自在に挿入された押出機において、前記スクリュの中途部にミキシング部を設けると共に、当該ミキシング部から樹脂供給口側にかけてネジ山部の高さを低くしたことを特徴とする押出機。
- (2) 第 1 の押出機で架橋剤などの添加剤を含まないゴム、プラスチックなどの樹脂を押し出し、第 2 の押出機との接続部で前記樹脂に架橋剤などの添加剤を圧入、混合し、これを第 2 の押出機で混練して押し出す樹脂押出装置において、前記第 2 の押出機のシリンダ中に回転自在に挿入され、螺旋状のネジ山を有するスクリュの中途部にミキシング部を設けると共に、当該ミキシング部から樹脂供給口側にかけてネジ山部の高さを低くしたことを特徴とする樹脂押出装置。

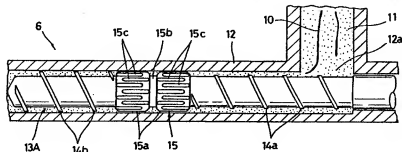
図。

図面の簡単な説明

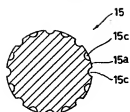
第 1 図は本考案に係る樹脂押出装置における第 2 の押出機の一実施例を示した部分縦断面図、第 2 図は第 1 図の押出機にスクリュのミキシング部の縦断面図、第 3 図は第 2 図のミキシング部の平面図、第 4 図は第 3 図の IV-IV 線断面図、第 5 図は一般的な 2 段押出方式による樹脂押出装置の概略説明図、第 6 図は第 5 図の樹脂押出装置における従来の押出機を示した縦断面図である。

図中、1……第 1 の押出機、4……クロスヘッド、6……第 2 の押出機、10……添加剤、11……樹脂、12……シリンダ、12a……樹脂供給口、13……スクリュ、14a……低いネジ山部、14b……高いネジ山部、15……ミキシング部。

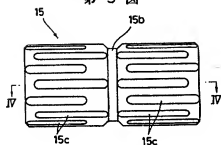
第 1 図



第 2 図



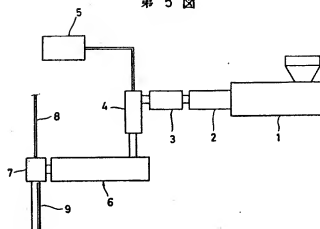
第 3 図



第 4 図



第 5 図



第 6 図

